

# 2023年 1月

## ～第95号～

『四大公害病の語り部講話を聴く集い  
～語り部による伝承会～』を開催しました

2022年10月9日(土)13時30分より、資料館2階 交流学习ルームにおいて、『四大公害病の語り部講話を聴く集い～語り部による伝承会～』を会場とオンライン会議ツール zoom でハイブリッド開催し、合わせて約50名の方々にご参加いただきました。

前半の語り部講話では、水俣市立水俣病資料館の杉本肇さん(オンラインでの参加)、新潟県立環境と人間のふれあい館の水澤洋さん、四日市公害と環境未来館の伊藤三男さん、また当日、参加が叶わなかったイタイイタイ病資料館の高木良信さんの代役で、高木勲寛イタイイタイ病対策協議会顧問(前会長・語り部)に、ご本人やご家族の体験をもとに講話をしていただきました。

4人の語り部の方々はそれぞれに、公害病の恐ろしさや悲惨さ、患者本人や家族の経験されたご苦労、差別や偏見などのお話をされました。会場の参加者は熱心に聞き入り、積極的に質問の手を挙げていました。



イタイイタイ病資料館  
高木 勲寛さん



水俣市立水俣病資料館 杉本肇さん  
～語り部講話～

後半の意見交換会では「公害の教訓を環境教育に活かす」をテーマに、講話いただいた4人の語り部と、小松雅子イタイイタイ病対策協議会会長、当資料館の野田館長が意見交換を行いました。

語り部からは公害を環境問題として広くとらえるとともに、それぞれの公害も風化させないことが重要だといった意見が出され、小松会長からは子どもの純粋な気持ちを保ち続けるよう

な日ごろからの教育が大切であり、資料館にはその題材を提供する役割を期待したいという総評をいただきました。



～意見交換会～

『イタイイタイ病を考える県民フォーラム』を開催します

2023年2月19日(日)、とやま健康パーク 生命科学館オープンスペースにおいて、『イタイイタイ病を考える県民フォーラム』を開催します。

日時: 2月19日(日) 13:30～16:10  
場所: 富山市友杉151番地

とやま健康パーク

生命科学館オープンスペース

(zoomでのオンライン参加も可能)

参加料: 無料

**\*資料館と同じ建物内ですが、例年とは異なる会場での開催ですのでご注意ください。**

県民フォーラムでは次代を担う若者たちによる発表や、東京大学生産技術研究所 特任研究員窪田亜矢氏を迎え「イタイイタイ病被害地域から学ぶ公害対応」と題し特別講演を行います。

なお、参加にあたっては、事前申込みが必要です。2月13日(月)までに、案内チラシ裏面の参加申込書に必要事項を記入の上 FAX または資料館ホームページの参加申込フォームからお申し込みください。ただし、先着順により、定員(100名)になり次第申込みを締め切らせていただきますのでご了承願います。

\*オープンスペースのため、寒いことが想定されます。ご来場の際は防寒対策をしてお越しく下さい。

\*新型コロナウイルス感染症の発生状況により、内容の変更または中止となる場合があります。  
※資料館ホームページから案内チラシのダウンロードや参加申込みが出来ます。

「資料館ホームページ」

(URL: <https://www.pref.toyama.jp/1291/kurashi/kenkou/iryuu/1291/index.html>)